

34. 畦ヶ丸 (神奈川県西部 標高 1293m)

新緑と夏鳥が渡ってくる4月にこのコースを歩きました。

バスを大滝橋で降りると、早速、上空に忙しく飛びかうイワツバメが迎えてくれました。まず、沢沿いの道をはじめは幅広いけれど、しばらくすると沢筋を右左にわたりつつ遡ります。もうこの間で、沢にはキセキレイが石伝いに上下してくれたり、ミソサザイがにぎやかに鳴き声を響かせています。そしてヤブサメ、センダイムシクイと夏鳥が鳴いています。

コースは、沢筋から右手の沢沿いに作られた登山道に上がって行きます。広葉樹の木々の下につけられた登山道を、足元に気をつけながら一軒屋避難小屋まで行きます。おっ、木々の間に響くのは、あー今年もまた忘れずでこの沢筋に戻ってくれています。なつかしいオオルリの声です。沢の両側で鳴いています。

一軒屋で一休みして、ミソサザイの声を聞きながら、沢筋の細くなった道を上がつ

て行きます。するとササヤブの中に鮮やかな赤橙色の胸をしたコマドリがいます。尾根にでるともうすぐに大滝峠上のベンチに出ます。

ここから最後の急登が始まりますが、4月はまだブナの芽吹き前です。コマドリの声が尾根の右側、左側と聞こえてきます。忘れられては困るとセンダイムシもチョコビーとよく響く声で鳴きかわしてきます。さらにブナ林の鳥、ゴジュウガラがでてくれます。そして、エナガ、ヒガラ、ヤマガラとカラ類も負けじと樹上を飛びかいます。

急なザレた道をキョロキョロと鳥を探し、鳥の声を聞きながら最後の登りで畦ヶ丸の避難小屋につきます。そしてすぐに畦ヶ丸頂上です。

避難小屋が頂上で昼食にして、またもときた道に戻って、もう一度鳥に出会うのを期待して下るのもいいでしょう。もっとブナ林を見たいなら、善六のタワへ向って西



山頂をめざして

コースタイム

大滝橋 - (1時間 50分) - 一軒屋避難小屋 - (1時間) - 大滝峠上 - (1時間 20分) - 畦ヶ丸 - (50分) - 善六のタワ - (1時間 40分) - 西丹沢自然教室
 地形図：1:25,000 中川 案内図：丹沢 (昭文社)

季節

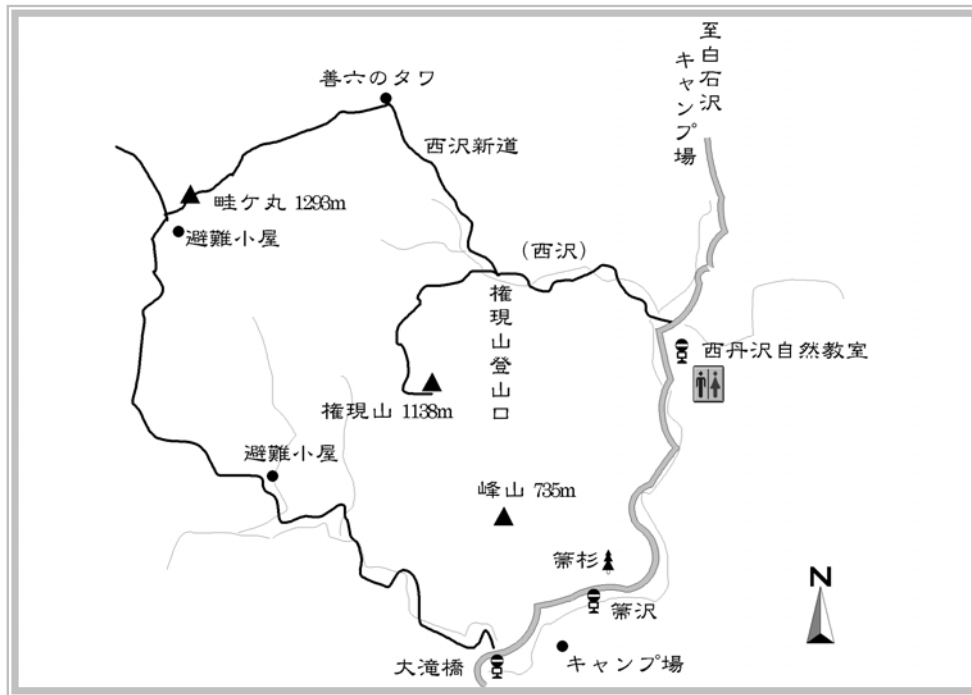
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

34. 畦ヶ丸 (神奈川県西部 標高 1293m)

丹沢自然教室に下るのもいいでしょう。

このコースは途中、沢を2, 3回渡ります。前日や2, 3日前に大雨が降った時には、増水により沢が渡れなくなることがあります。また、登山道は沢沿いの狭い道が

一軒屋避難小屋まで続きます。更に大滝峠上からはブナ林の中の急登になりますので、初心者の方は2人以上で登山して下さい。(脇田信雄)



観察できた鳥

1999.2.7

ヤマセミ・キセキレイ・シジュウカラ・ハシブトガラス・カケス・ルリビタキ・エナガ・コガラ・シロハラ・ミソサザイ・ヤマガラ・ゴジュウガラ・アオグラ

1999.4.17

イフツバメ・ヒヨドリ・ウグイス・カケス・ミソサザイ・キセキレイ・ハシボソガラス・シジュウガラ・オオルリ・ヤブサメ・ソウシチョウ・コガラ・トビ・コガラ・コマドリ・エナガ・センダイムシクイ・ゴジュウガラ・ヒガラ・ヤマガラ・ルリビタキ・アオグラ・ハシブトガラス

1999.7.31

イフツバメ・ヤマガラ・ホオジロ・ウグイス・キセキレイ・ヒヨドリ・カケス・コマドリ・ホトトギス・クロツグミ・アオバト・イフツバメ・ルリビタキ・イカル

1999.11.14

ジョウビタキ・シジュウガラ・ヒヨドリ・ガビチョウ・ホオジロ・アオジ・ルリビタキ・ミソサザイ・カケス・ウグイス・コガラ・ヤマガラ・コガラ・ウ

あし

- ・行き JR御殿場線松田駅/小田急線新松田駅下車 富士急行バス 西丹沢行き 大滝橋下車
- ・帰り 西丹沢 富士急行バス JR御殿場線松田駅/小田急線新松田駅行き
- ・交通機関問い合わせ先: ページ117参照